

指導者育成の重要性

～広げたい・続けたい～



児童福祉

- ・相談支援
- ・居宅訪問型児童発達支援
- ・重症心身障がい児支援

障がい福祉

- ・相談支援
- ・訪問介護
- ・重症心身障がい者支援

介護福祉

- ・居宅介護支援
- ・訪問介護
- ・訪問看護
- ・通所介護
- ・住宅型有料老人ホーム

介護複合施設ひばり

(通所介護・住宅型有料老人ホーム)

1年目
介護事業

2年目
在宅

3年目
地域社内

4年目
障がい

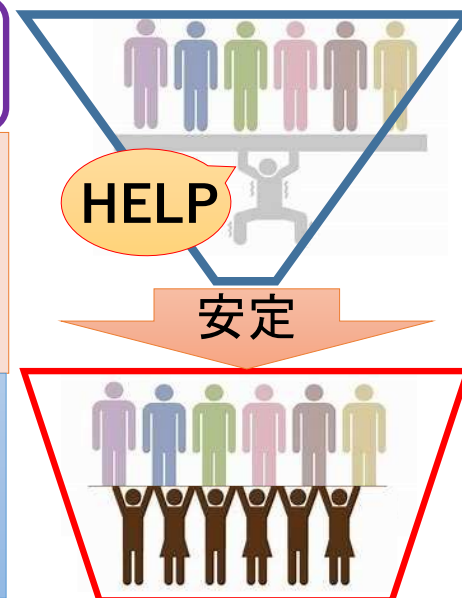
5年目
指導者育成

何故？

職員の**病気・退社**
1人に対する**負担増**
支える**指導者**の育成

課題

- ①**時間確保・やる気**
- ②**障がい者・在宅含めた基礎技術の統一**



課題①：職員の時間確保(会社との調整)

①研修時間の取り扱いを協議

- ・**時間調整** (各管理者協力)
- ・**パート職員**
- ・**残業申請(現場優先)**

②認定試験合格者

- ・**社内認定資格**
- ・**スキル向上**
- ・**給与UP**



認定試験合格者 (手当付与による効果)

メリット

- ・資格に関係なく**向上心ある方**が給与に**評価**が反映
- ・**意識向上** (現場のお手本)



デメリット

- ・資格手当としての**人件費UP**



課題②：基礎技術の統一(年間計画作成)

ノーリフティングケア実技研修 (約1年間)
介護に加えて障がい・訪問系も含める (1期生)

実技研修
月一回



実技試験
(約1年後)



合格者

- ・障がい児者施設
- ・訪問系事業所
- ・各現場でノーリフティングケアを実践

**年間計画の実技研修を全て受けた
職員のみが受験資格あり！**

年間計画の作成（毎月第4木曜日）18：00～20：00

～研修項目～	
①姿勢管理と『抱え上げない介護技術』ケアの必要性と身体の使い方	R4年5月（予備7月）
②グローブでの圧抜き（フラット・背上げ）横移動	R4年6月（予備7月）
③寝返りからのシートの敷き込み・横移動・上方移動・シートの抜き取り	R4年8月（予備10月）
④寝返りと起き上がり（電動ベッド・フラット）	R4年9月（予備10月）
⑤立ち上がり	R4年11月（予備1月）
⑥ボード移乗	R4年12月（予備1月）
⑦リフト：ベッド上での上げ下ろし	R5年2月（予備4月）
⑧リフト：車いすでの上げ下ろし	R5年3月（予備4月）
⑨座位の姿勢と姿勢修正	R4年11月（予備1月）
全項目振り返り	R5年5月・6月
社内ノーリフティング認定試験	R5年7月・8月・9月

※予備日で2項目うける事はできません。3ヶ月毎に最低2つは受講して下さい。

社内ノーリフティング 合格者	1期生	①姿勢管理	②立ち上がり	③寝返り+シート	④寝返り+起き上がり	⑤グローブ圧抜き	⑥ボード移乗	⑦リフトベッド	⑧リフト車いす	⑨座位姿勢修正
水田 圭隋	(7-7ナボト)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
江嶋 竜一	(グルーブホーム)	○	○	○	○	○	○	○	○	○

研修を長期計画にしたメリット・デメリット

メリット

- ・勤務の**継続**
- ・定期的な振り返り（意識継続）
- ・コミュニケーション向上
- ・現場の**相談**（困り事）

デメリット

- ・勤務時間としての**費用**計上
- ・コロナ等による**計画延期**
- ・項目によっては遅くなる
（優先事項が高いものは指導者が**直接現場指導**）

現場→**短期研修** 資格手当→**長期研修** 使い分けが重要

5年目 指導者育成、グループ全体へ

現状では全体への対応が困難
合格者（1期生）から**選出**

（指導者候補7名）

障がい児・者通所、グループホーム、
就労継続支援B型、訪問介護、
老人ホーム、デイサービス等勤務者



指導者育成へ

指導者候補の育成①

指導者研修(計2回) **指導者として必要な伝達力**



- ①伝え方…見せ方、声、速度、**相手の理解**
- ②姿勢・態度…**謙虚**
- ③判断力…**動作チェック**

①相手の理解

✗ 教えた時間・回数が重要ではない

○ 相手がどれだけ理解できたか
(不快体験・客観的)

②謙虚

✗ 教えてやっている

○ 教える練習の機会を
頂いている(意識)
次の指導者候補が
背中を見ている

③動作チェック

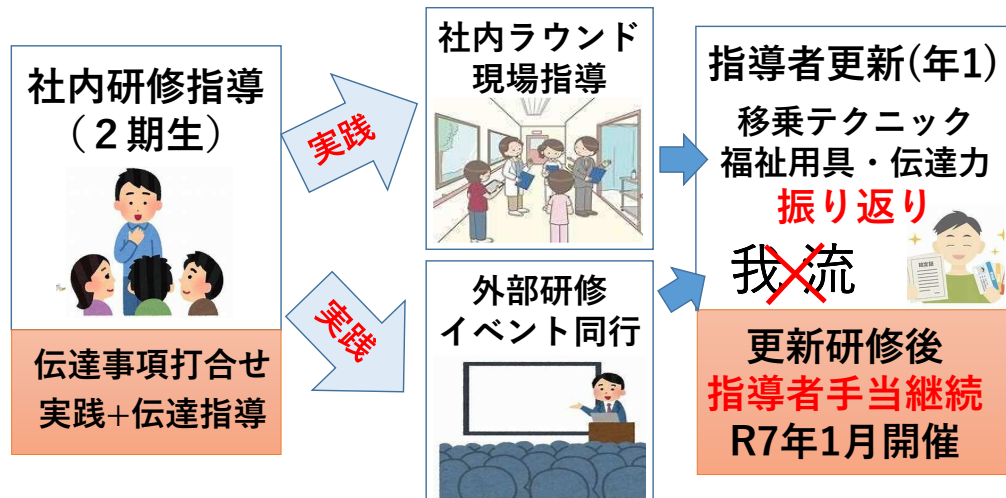
動作を適切に行えているか、間違っている際に適切な指摘ができて
いるか？(体験)



※指導方法を各々任せにしない！

指導者候補の育成②

※また受けたいと思わせる指導テクニックを伝達
双方の向上に繋がる+指導者候補は手当追加



社内ノーリフティング技術研修 (2期生) 外部研修 (筑穂桜の園様・ケアマネージャー)

実技指導者側へ

- ・説明できる理解度の向上
- ・伝達テクニックの振り返り



実践経験

各現場への実技研修
 改善を行えるように成長

筑穂桜の園様

- ・筑豊地域連絡協議会で交流
- ・1期生から4期生へ出張研修



- ・ケアマネージャー筑豊地域連絡協議会で研修開催



外部交流が刺激＝スキルUP!

指導者ラウンド 障がい者 (生活介護) スキルアップした指導者が各現場へ

リフト → スタンディングマシンに変更

片麻痺+体幹維持が困難
 ↓
 排泄環境調整で失敗減
 本人『排泄に集中できる』

ノーリフティング委員 年間スケジュール			
令和6年	11月	12月	
荻野充佳 (ひばりデイ)	ノーリフティング'ケアフォーラム ノーリフ5期生見学研修 (指導者向け)	地域連絡協議会	
原中舞 (吉祥苑)	ノーリフ筑豊フォーラム	夜勤者 研修 吉祥: クロップ・シート 喜楽: リフト	夜 吉祥喜楽
水田圭都 (ワーク)	各現場研修フォーロー	各現場研修フォーロー	各 口
江嶋竜一 (GH)	GH研修 シフト調整	GH研修 シフト調整	GH シ
藤本祐子 (訪問介護)	2週目金曜日 18:30~19:00 訪問介護・居宅: 研修 (立ち上がり)	2週目金曜日 17:30~18:30 訪問介護・居宅: 研修 (リフト移乗)	2週 17 訪問

福岡県ノーリフティングケア普及促進事業 指導者育成に取り組んでみて

- ①技術の習得だけでは**伝達方法の差**が大きい
- ②指導者としてのテクニック伝達後は**差が縮まった**
- ③指導者が成長する事で受講者の**心理的安全**が生まれる
- ④技術+指導者としての育成・振り返りは**定期的に必須**

今後は個人での伝達テクニック+場のデザインスキル向上等が課題だが新技術・より高度なテクニックを学び広めるには事業所単体では限界を感じている。
 開催場所等含め**行政の協力が必要**であると実感した。